

報告事項

第86期 事業報告 および
連結計算書類等 報告の件

2018年6月21日

NECネットエスアイ株式会社

第86期（2017年度）事業報告

■ マクロ環境（国内経済）

- 企業収益や雇用環境の改善が見られるなど、緩やかな回復基調が継続

■ ICT(情報通信技術)市場

- 事業分野ごとに強弱

- 一般企業向け : 働き方改革など、経営力強化に関するICT投資は堅調
- 通信事業者向け : ネットワークインフラへの設備投資抑制が底打ちし、若干ながら回復
- 社会・公共向け : 安心・安全に関わるICT投資は堅調
FIT法改正に伴い太陽光発電所建設需要が顕在化
海外の一部地域においてプロジェクトが先送り

※FIT法：電気事業者における再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法の通称

増収増益を達成

● 売上、営業利益が3期ぶりに増収増益に転換

	第85期	第86期	前期差/比
受 注 高	2,792	2,878	+3%
売 上 高	2,579	2,679	+4%
売 上 総 利 益 率	16.5%	16.5%	0.0pt
営 業 利 益 (営業利益率)	100 (3.9%)	111 (4.1%)	+11 +0.2pt
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益 (当期純利益率)	65 (2.5%)	74 (2.7%)	+8 +0.2pt
R O E (自己資本当期純利益率)	7.0%	7.6%	+0.6pt
フリー・キャッシュ・フロー	199	20	△180

(単位：億円)

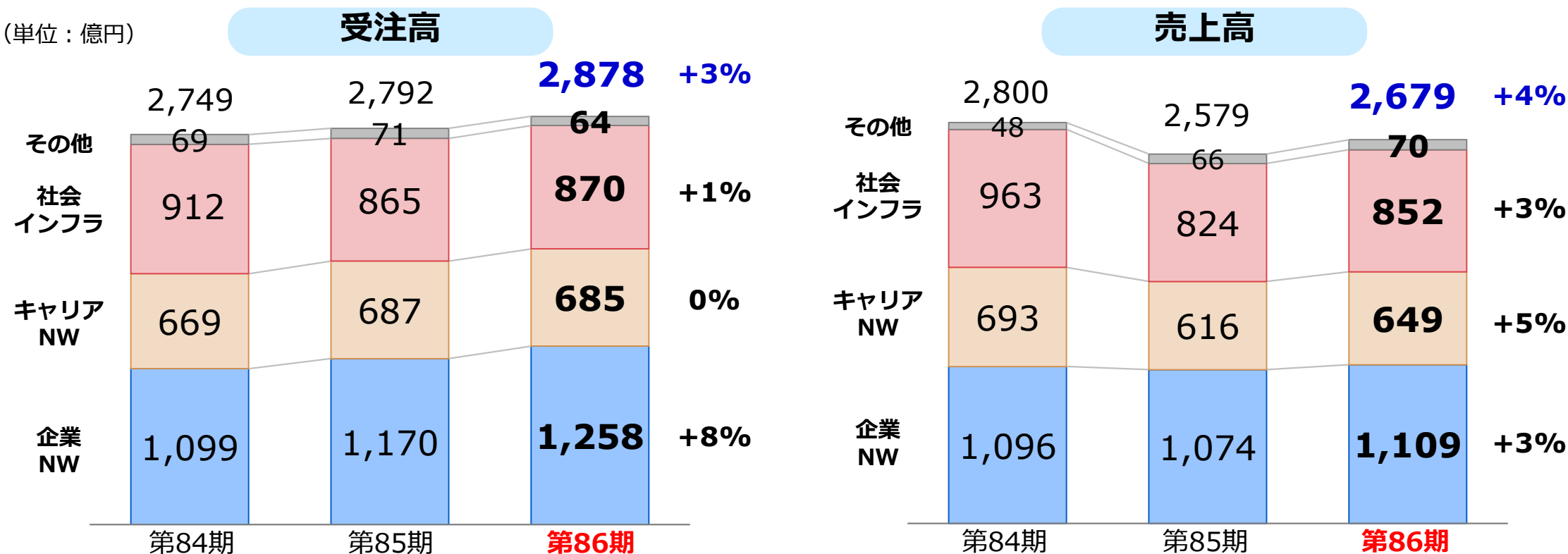
■ **受注高：新規メガソーラーPJの獲得により前期比増加**

■ **売上高：全セグメントで前期比増加**

- 通信事業者向けの拡大や働き方改革関連分野をはじめとした注力事業が拡大
- 前期受注のメガソーラー建設PJが全セグメント※で売上貢献

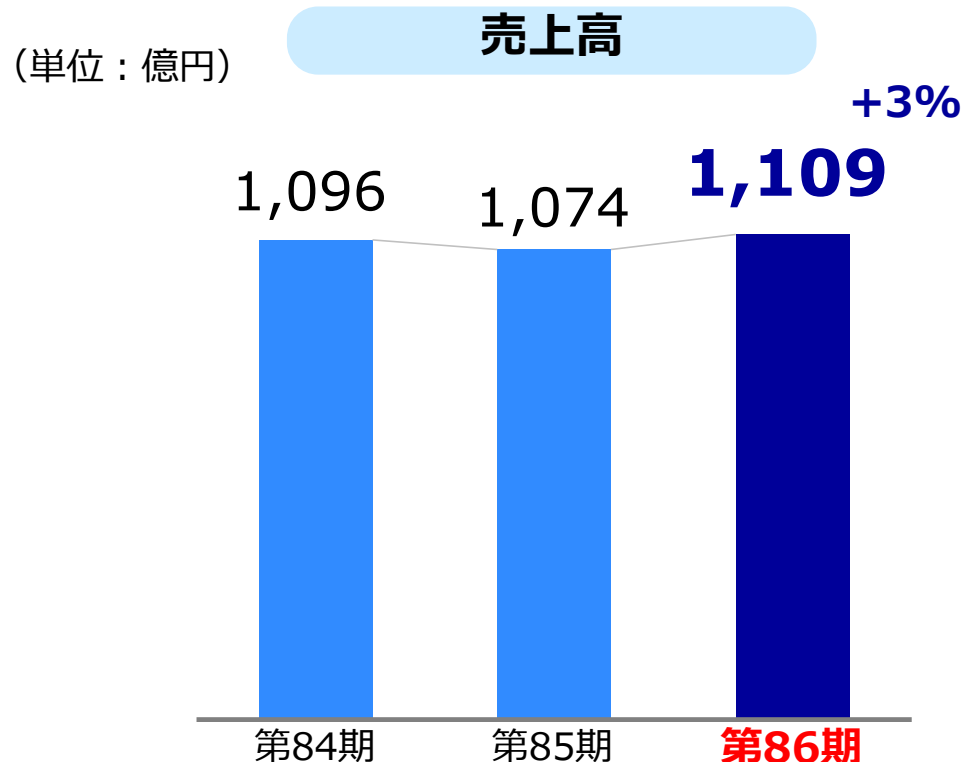
※ 企業NW:電気設備工事・PJ管理 キャリアNW：パネル工事/監視ネットワーク 社会インフラ:土木造成

(単位：億円)



＜主な事業内容＞

- ・ 情報通信(ICT)とオフィスデザインを融合させた働き方改革
“EmpoweredOffice”などの
オフィス向けソリューションを提供



遠くのオフィスが床続きに
感じられるオフィス空間の実現

前期比 3%増加

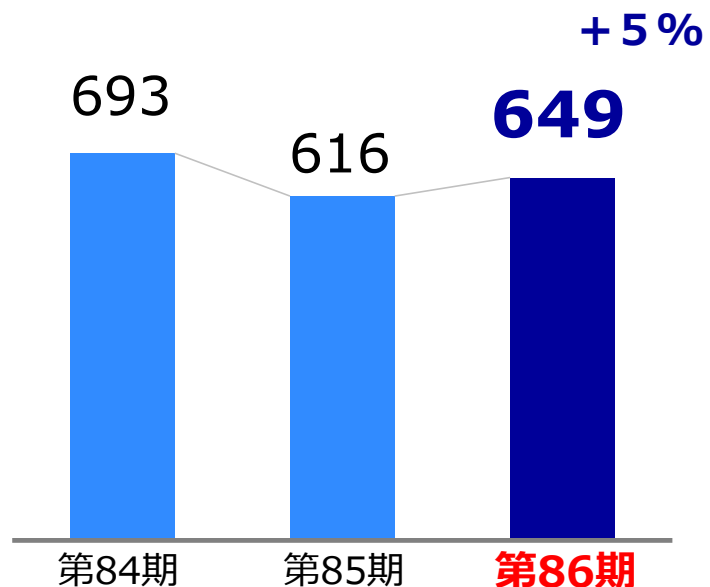
- 働き方改革関連分野が拡大
EmpoweredOffice売上高：
前期比+6%

＜主な事業内容＞

- ・ 通信事業者のネットワークインフラ構築など、特に高信頼性の必要なSI・サービスを提供

売上高

(単位：億円)



通信事業者向け
基幹ネットワーク

■ 前期比 5%増加

- 通信事業者向けが伸長

＜主な事業内容＞

- ・ 官公庁、公益法人(放送・鉄道など) 向けに幅広い社会インフラを支える 通信ネットワークを提供
- ・ 海外子会社における各種サービスの提供

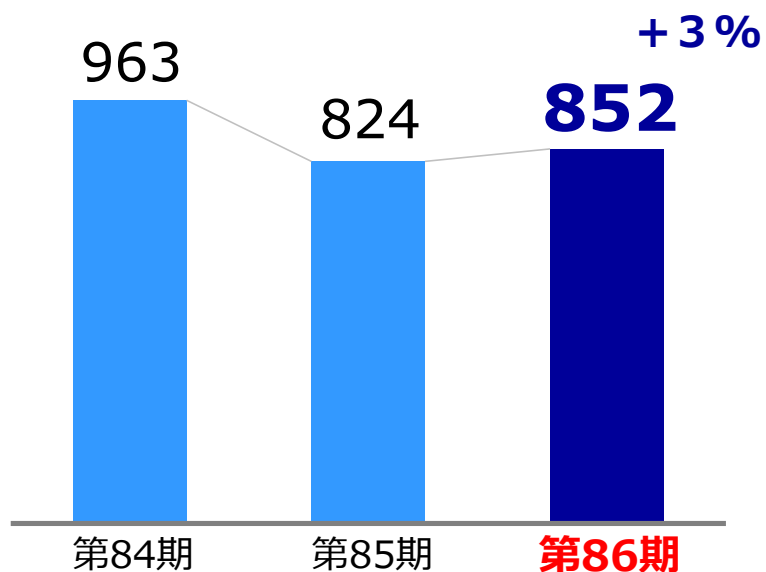
CATV敷設工事



メガソーラー(土木造成)

(単位：億円)

売上高



前期比 3%増加

- 海外事業の減少を
メガソーラー(土木造成領域)がカバー

(単位：億円)

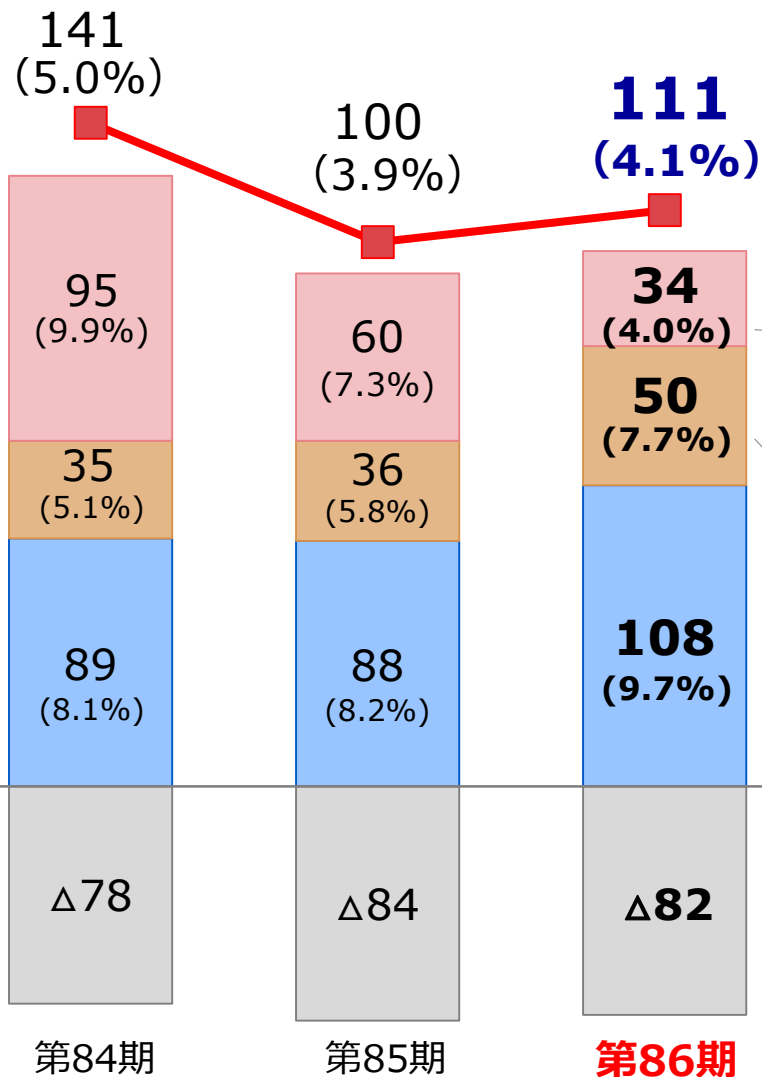
合計

社会
インフラ

キャリア
NW

企業
NW

その他/
全社消去



社会インフラが悪化も 企業NW、キャリアNWの 大幅改善により全社で増益

●社会インフラ

- ・ 成長に向けた費用増(リソース確保、SGA)や不採算案件の影響により減益

※SGA：販売費及び一般管理費

●キャリアネットワーク

- ・ コスト構造改革効果に加え、売上増により増益

●企業ネットワーク

- ・ 売上ミックス改善、原価低減等により原価率が改善し増益

働き方改革関連事業の拡大

● 全社員による働き方改革の実践本格化

- ・ テレワーク制度を全社本格導入(17年7月)
- ・ 役員、社員も含めたテレワークデイへの参加
- …報道・記事掲載等、メディアへも多数の露出



テレワークで役員会議を開催 ※共創ワークソリューション「Zoom」活用

● 本社ショールーム(17年10月)、営業・SEフロアリニューアル(18年2月)

- ・ DX技術(AI・IoT・RPA等)や顔認証等の最先端技術の導入

※ DX：デジタルトランスフォーメーション

- ・ 社内外の知見を活用する共創ワーク環境の実現

▶ ブランド力の向上、商談機会増加

…EO見学者(拠点含む)累計4万人突破！

▶ Zoom受注ライセンス数：計画比3倍超

※ Zoom：米国Zoom社のビジュアルコミュニケーションツール



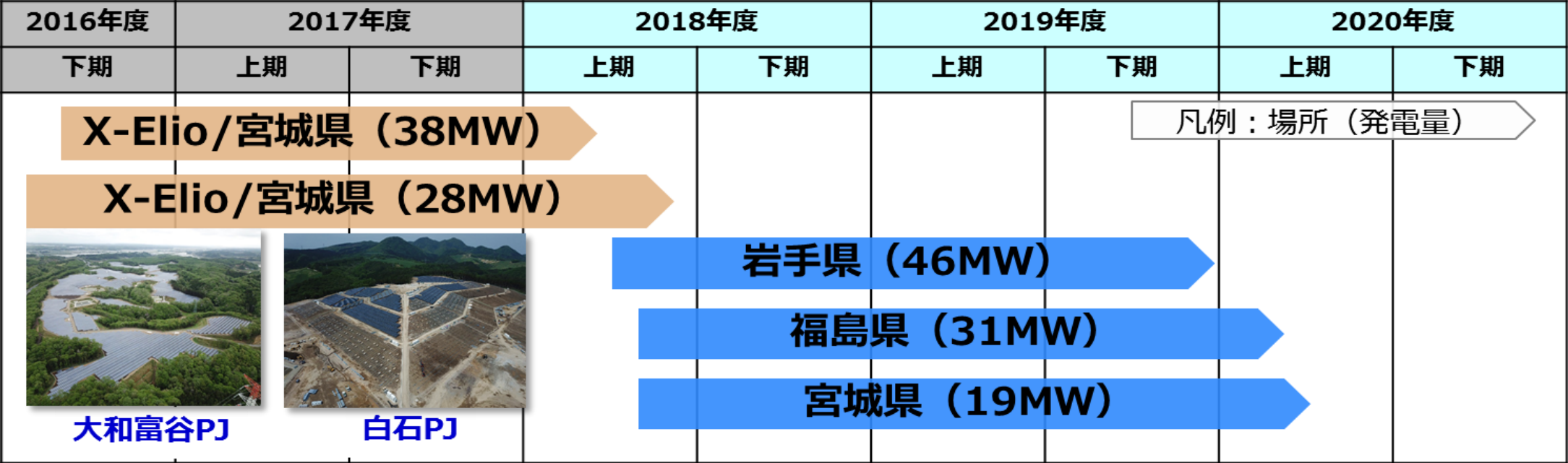
EmpoweredOffice関連売上

前期比+6%

前期に続き、今期も新規メガソーラーPJを獲得

エクセリオ

- 前期に受注したX-Elio社プロジェクトは順調に進捗
(予定通り2018年上期中に完工予定)
- X-Elio社で実証した大規模PJ遂行ノウハウと国内金融機関との連携強化による提案活動を推進



※ 全PJ合計発電量：一般家庭の約 4 万世帯分

新事業の創出に向けて

～ベンチャー企業などの最先端技術を当社のSI／サービス力でお客様へ提供～

「ベンチャー企業」
(最先端技術)



〈NESICアセット〉

- ・ICT技術力
- ・施工力
- ・サポートサービス基盤



No.1
Only 1
新事業企画

事例

サビオーク

- 米 Savioke社 完全自律型搬送ロボット「Relay」
⇒ 品川プリンスホテル様 が採用(2017年7月)
- ・ ロボットと内線電話、エレベーター、自動ドア等とのシステム連携
…SI/インフラ構築、運用サービスまで提供



ベンチャー企業とのオープンイノベーション加速による
新事業創出に向け、CVCファンドを設立(2018年1月)

※CVC：コーポレートベンチャーキャピタル

■ ミャンマー現地法人(iSGM社)の事業領域が拡大

- 現地通信インフラ関連事業



- ソフトウェアの自社開発やオフショア開発
- 日本国内、海外プロジェクトへの技術者派遣

〈 強み 〉

- ・ コスト競争力
- ・ 日本品質のプロジェクト対応力



従業員数

設立時の**6倍**

(40名→239名)※
※2018年3月末現在

■ 年間配当74円を実施

- 年間配当額 前期比 2円増

	1株当たりの年間配当金		
		中間	期末
第86期	74円	37円	37円

対処すべき課題

分野ごとに強弱あるも、全体的に堅調

● 企業ネットワーク事業

- ・ 働き方改革ICT市場は拡大（16年→21年 年平均伸率：+8%）
 - －DX技術(AI・IoT・RPA等)領域の進展 ※出所：IDC Japan

● キャリアネットワーク事業

- ・ 通信事業者の設備投資は、基地局中心に回復傾向

● 社会インフラ事業

- ・ 分野ごとに強弱
 - －放送・CATV、防災等の領域は拡大の見込み
 - －消防指令台システムの更新需要が端境期

強くて魅力的な会社の実現に向けた基礎固めの年

■ No.1、Only 1 事業の創出

- 最先端技術領域の事業強化

- ・ DX技術(AI・IoT・RPA等)の積極活用
- ・ CVCの活用による新規事業の創出加速

➡ 積極的な成長投資を計画

■ 大型プロジェクトの着実な遂行

- プロジェクトマネジメント強化による品質向上

働き方改革関連、メガソーラーなど注力分野の拡大で
増収増益を目指す

- 次期中計に向け、積極的に成長投資を実施
- 受注高は、メガソーラーの影響を除くと+6%増加

(単位：億円)

	第86期 実績	第87期 予想	前期差/比
受注高	2,878	2,900	+1%
売上高	2,679	2,800	+5%
営業利益	111	115	+4
(営業利益率)	(4.1%)	(4.1%)	0.0pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	74	75	+1
(当期純利益率)	(2.7%)	(2.7%)	0.0pt

※予想値は2018年4月27日現在のものです

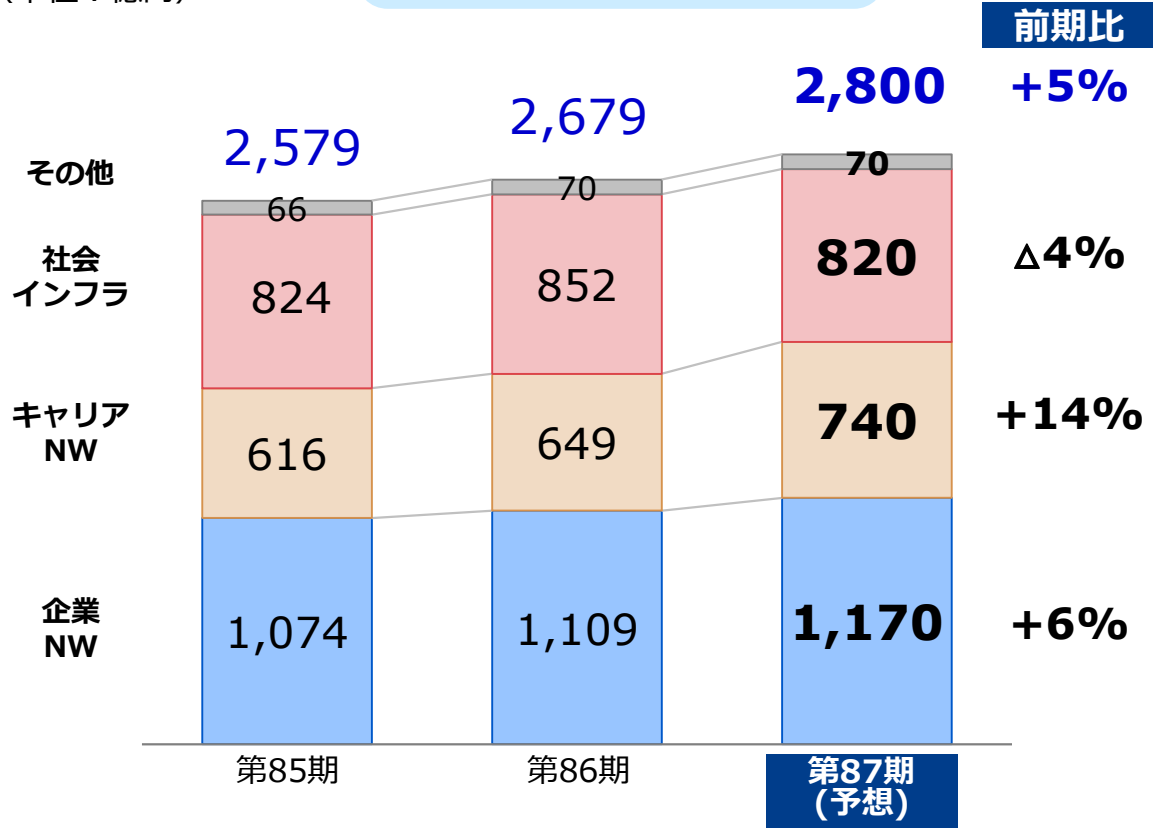
■売上高：企業NW、キャリアNWを中心に全社で増収を目指す

■営業利益：全セグメントで増益を目指す

・積極的な成長投資を実施…企業NW(DX分野)、全社共通(教育/情報化)など

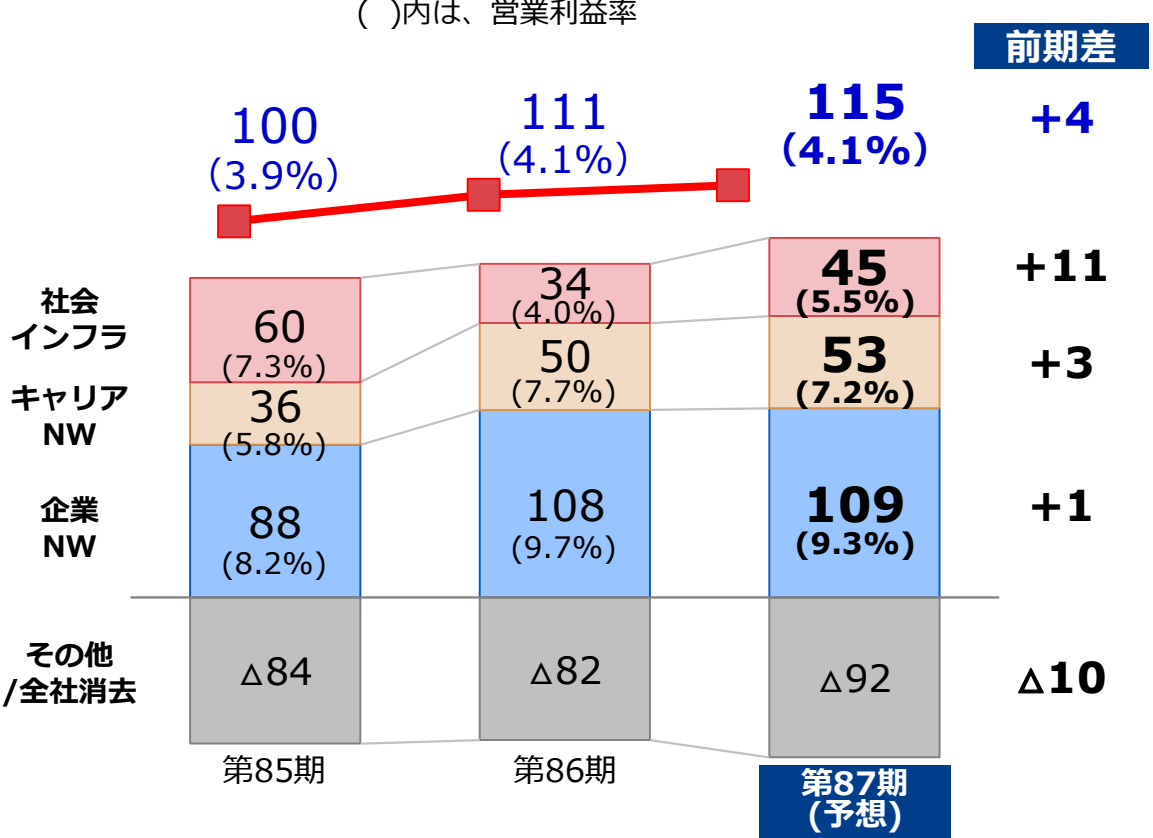
(単位：億円)

売上高



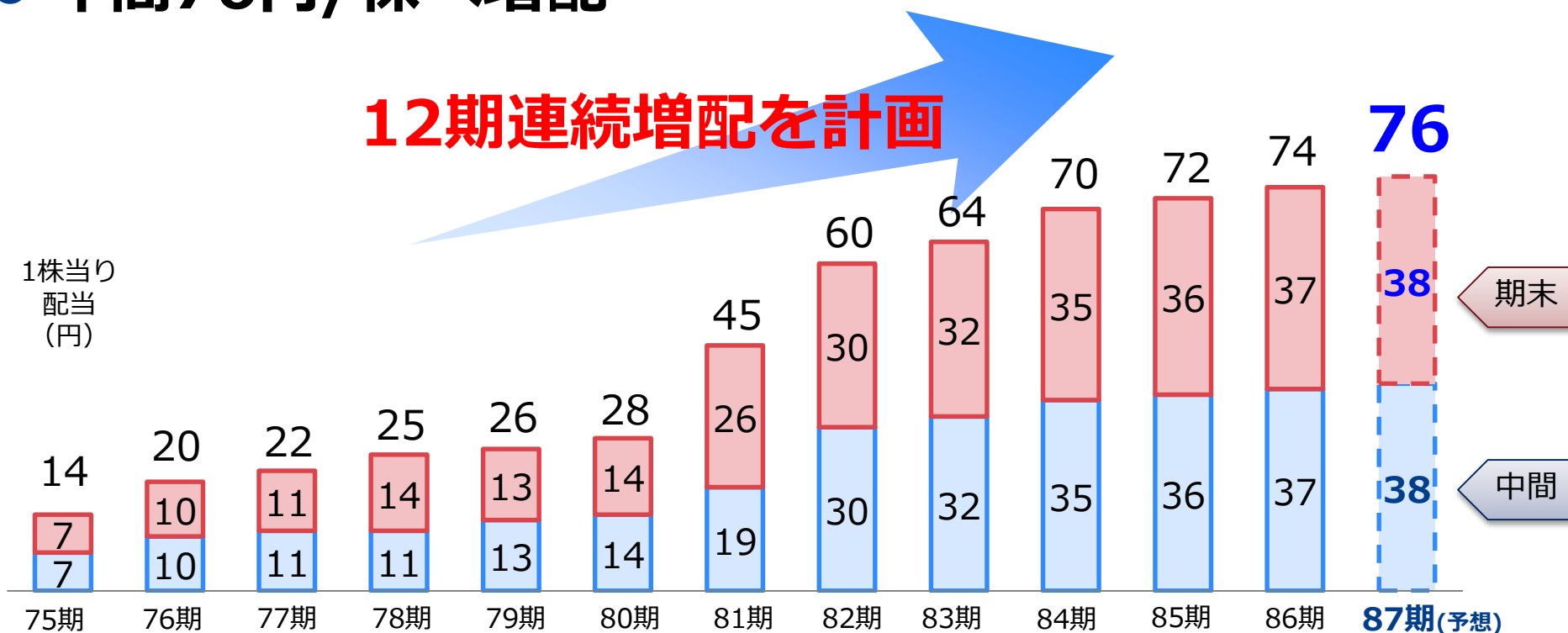
営業利益

()内は、営業利益率



成長投資による企業価値拡大と同時に、安定配当をベースに株主還元を継続的に拡大

- DOE(自己資本配当率)を考慮
- 年間76円/株へ増配



※予想値は2018年4月27日現在のものです

その他の事業報告および計算書類の
内容につきましては、お手許の
「第86期 定時株主総会 招集ご通知」に
記載のとおりでございますので、
説明は省略させていただきます。



明日のコミュニケーションをデザインする

NECネットエスアイは、お客様の目線に立った
これからのコミュニケーションをデザインする会社
としてお客様の価値向上に取り組んでまいります。

nesic

検索